

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和6年度事業点検・評価調査書

5-Ⅲ-10

5-Ⅲ-10

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	他地域との連携
節	Ⅲ. 佐渡金銀山・関連地域資源を活用した島内及び全県的な魅力の発信	事業主体	佐渡市観光振興課
事業(施策)名	10 他地域連携観光促進事業	関連団体	県観光企画課、新潟市観光推進課、長岡市観光企画課、上越市魅力創造課、県観光協会、佐渡観光交流機構
事業実施期間	H28～R6		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内外の他の自治体や地域と連携した観光戦略により、誘客効果とその持続性の向上を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内外の他の自治体等に対し、効果的な観光誘致戦略による連携を働きかける。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 他地域との連携による魅力度向上により、双方への誘客効果を期待できる。 		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○新潟市とはインバウンドを含め連携事業を実施しているほか、トキめき佐渡・にいがた観光圏を形成している。 ○長岡市とは、広域観光協議会を設置し、連携したプロモーションを実施した。 ○上越市とは、観光・航路連携協議会を設置し誘客を行っているほか、北陸新幹線「上越妙高駅」を玄関口とする5市（佐渡市・上越市・妙高市・柏崎市・十日町市）で連携した観光案内所を展開している。 ○東北観光推進機構と連携してメディア招請事業を行い誘客を図った。 ○天草、上天草、杓岐、五島と「島の宝連盟」を発足し誘客PRを行った。 ○会津若松市と連携協力に関する協定を締結した。 ○新潟・長岡・上越・佐渡の四市が県知事立会のもと交流宣言に署名した。 ○新潟・庄内DCとして県域＋αとして広域的なPRを行った。 		
事業計画と実績	<p>【R6年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 他の自治体と連携したプロモーションを実施する。 <p>【R6年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新潟市と連携したプロモーションを実施し、首都圏向けの情報発信を行った。 ● 上越市と連携し「大人の文化祭 NAGANO」(長野市)の共同出店や、上越市での「姉妹都市と上越市の観光と物産」に参加した。佐渡市・上越市のるるぶ特別版を業務委託し、小木直江津航路を活用した情報発信を行った。 ● 長岡市とは高速船きさらを活用した航路社会実験を行った。 ● 新潟市・会津若松市と連携しインバウンド向けの周遊コースの造成と情報発信を実施した。 ● 会津若松市と連携しホテルメトロポリタンで産地と技の饗宴「会津・佐渡フェア」を実施した。 ● 田上町との連携も開始した。 		
事業評価	<p>【ゴールに対する計画終了時の達成度】</p> <p>[A ・ (B) ・ C]</p> <p>◇ 広域連携によるプロモーションや周遊促進を行うことができた。今後は連携をより密にして、プロモーションの強化を図りたい。</p>		
課題	<p>■ 世界文化遺産をフックに、より一層対岸市等と連携した取り組みが必要である。</p>		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。